

○議案第 47 号 職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例案

□□□審議経過□□□

＝総務建設委員会委員長報告＝

ご報告申し上げます。

本案は、令和 5 年度から、国に準じて職員の定年年齢を 65 歳まで段階的に引き上げるとともに、管理監督職勤務上限年齢及び定年前再任用短時間勤務制度を導入するため、所要の改正を行おうとするものであります。

本委員会といたしまして審査を行いました結果、円滑な制度の導入に向け、対象者に対して丁寧な情報提供に努めるとともに、高齢期の職員が安心して働き、その経験や能力を発揮することのできる職場環境づくりや配置に意を配されたいこと。また、職員全体の年齢構成のバランスも踏まえつつ、引き続き計画的な新規職員の採用・育成にも努められたいとの希望意見を付し、満場一致をもって、これを原案どおり可決すべきものと決した次第であります。

以上、委員長報告といたします。